

耕やす! 微生物



多様な微生物群が
土の中を
動きまわります

有機物×微生物で地力アップ

耕種的防除の基本

コフナ® 1号

好嫌気性複合微生物資材

フランスパスツール研究所開発

NET:15kg 粉状 ポリ袋詰



肥料登録番号 一 生第80932号

コフナ[®] 1号の使い方

●コフナ1号の推奨施用量(10aあたり)

作物	施用時期	施用量
施設	前作収穫後できるだけ早く施用する。(施用後1週間以上あけて定植を行なう。)	15~30袋
露地	前作収穫後できるだけ早く施用する。	10~15袋
果樹	春と秋に根の先端へ肥料や堆肥と一緒に施用する。	10~20袋
水稲	収穫後できるだけ早くワラと一緒にすき込む。	4~5袋

*施用量・施用時期は、土壌条件・作型などにより適宜加減して下さい。

*詳しい事は、取扱店に御相談下さい。

●施用上の注意

- 未熟有機物との施用のときはガスの発生に注意して下さい。
- 強酸性・強アルカリ性肥料・土壌消毒剤との同時施用を避けて下さい。

●保管について

- 直射日光を避け、雨が降らない場所にて保管して下さい。

●コフナの主要な微生物

属性	特徴
クロストリジウム属 (細菌)	・セルロースを分解する嫌気性微生物。 ・窒素固定。 ・嫌気性発酵の過程で、酢酸や酪酸なども産生。
シュードモナス属 (細菌)	・低温で働く好気性微生物。 ・リン化合物の分解。 ・鉄の少ない環境下でも鉄分を取り込み増殖。
フラバクトリウム属 (細菌)	・難溶性のリン化合物・微量元素を可溶化し作物へ供給。
アスペルギルス属 (糸状菌)	・麹菌。 ・グルコースから有機酸を産生。 ・土の団粒化を促進。

※好嫌気性・低温・高温など様々な条件下で働く微生物が多種多様に含まれています。

※バチルス属やラクトバチルス属などの細菌、フィチンを分解してリンを生成する放線菌も含まれています。

●コフナの内容

コフナ1号(粉状) 15kgポリ袋入り			
コフナ原菌	好嫌気性微生物群	とうもろこし粕	初期発酵を促進する有機物
工業汚泥(製紙汚泥)	有機炭素と耐久腐植の原料	鶏糞	炭素率調整のための窒素源

詳細はホームページもご覧下さい。

コフナ

検索



www.cofuna.jp



総発売元



ニチモウ株式会社

〒140-0002

東京都品川区東品川2丁目2番20号

TEL:03-3458-4369 FAX:03-3458-4329

<https://www.nichimo.co.jp/> E-mail:info@cofuna.jp